

28年度東部地区公開講座 (いくらかな?) のレシピ

〈 ねらい、目的 〉

1、10、100 円の金種の金額の読み方と、表し方、位取りが学べます。数字板は、段差付きなので、大きな順に並べないとうまく並ばないようになっており、正しい読み方が身に付きます。

〈 材料 〉

ホワイトボード (A4 版)・15 ミリマグネット (30 個)・金種シール各 10 枚・数字カード (10×3)・数字カード台紙 (A4 版)・数字板カード・カラーボード 5mm (白・黄・赤)・数字「0」シール・ファイルシート (赤・黄)・マジックテープ・品物カード

〈 作り方 〉

1. 数字版を作ります。(貼り付けは両面テープを使います)

①黄色のカラーボードで、100 の位を作ります。4.0cm×13.5cm のピース左端に、4cm×4.5cm の黄色ピースを 2 枚重ねて貼ります。その上にマジックテープ (オス) を貼ります。右 1、10 の位に数字「0」シールを貼り付けます。上下に枠として、1.5cm×13.5cm の白のカラーボードを貼り付けます。

②赤のカラーボードで 10 の位を作ります。4cm×9cm のピース左端に 4cm×4.5cm の赤のピースを 1 枚貼り付けます。その上にマジックテープを貼ります。1 の位に数字「0」シールを貼り付けます。

③白のカラーボードで、1 の位を作ります。4cm×4.5cm の上にマジックテープを貼ります。

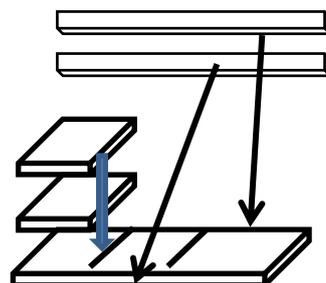
2. ホワイトボードに金種を並べる部屋を作ります。右 13.5cm のところから、黄色ファイルシート、赤ファイルシートを縦に貼り付けます。

3. お金を作ります。マグネットに金種シールを貼ります。(シールは大きめに切って、台紙をはがしてから、きれいに切り、貼り付けたほうがしやすいです。)

4. 数字カード (10×3) にめす (やわらかいほう) のマジックテープを貼っていきます。

5. 数字カード台紙の 1、10、100 の部屋に、数字カードを貼るために、マジックテープおす (硬いほう) を貼ります。

6. 数字版カードに、1、10、100 の部屋のタイトルシールを貼り、数字シールを貼るために、マジックテープ (めす) を貼ります。



〈 使い方 〉

1. 数えてみよう!

ホワイトボードの金種の部屋に課題とするお金を並べます。

まず、100 の部屋には、いくつ 100 円があるか数えて、数字板に数を貼り付けます。次に 10 の部屋、

1 の部屋それぞれいくつあるか数えて数を貼り付け、声に出して数えながら、数字板に重ねていきます。重ねたものをもう一度読みます。

2. 揃えてみよう!

数字板に、課題を提示します。例えば「245 円」だと、1 の位は、いくつか外して確かめ、ホワイトボードの金種の部屋に 1 円を 5 個並べます。次に、10、100 の位の数を外しながら確かめ、それぞれの金種を並べてみます。

3. 慣れてきたら、数字板をカードバージョンにかえて、取り組ませます。

3. チャレンジしてみよう!

品物カードを使って、「数えてみよう!」「揃えてみよう!」を子どもの実態にあわせて、取り組ませます。

〈 参考 〉熊本県：今村正作先生